

第200回記念液体クロマトグラフィー研究懇談会例会

日時:2006年12月22日(金) 9時30分～20時 ←通常例会と異なり午前から開催されます

会場:東京理科大学薬学部校舎 薬学部1444教室(講演)、1445教室(展示)、13号館食堂みなも(技術・情報交流会) [アクセス](#)

[千葉県野田市山崎2641、電話:04-7121-1501、交通:東武野田線「運河」駅下車] 薬学部校舎へは、理工学部校舎を通り抜ける必要があります(徒歩7-8分)。最寄り駅からのアクセスは[Yahoo路線](#)でお調べ下さい。

講演主題:進化するHPLC —世界に誇るオンリーワン—

開催趣旨:HPLCは、その手軽さと高い効率から実験科学の広い領域に浸透しています。誕生以来40年近く経過した現在、方法論としては壮年期にあると言えますが、いまなお日進月歩が目覚ましいのが特徴です。その例は、装置、カラム、検出器などのハード、前処理法、分離法、検出法、データ処理法などのソフト、さらには試薬、水、有機溶媒などの支援ツールからHPLCを駆使した各種解析法・検査法などのアプリケーションに至まで、枚挙に暇がありません。今回は、200回例会を記念して、世界に何処にもないという「オンリーワン」を集めて、その開発意図、性能、効果などを苦労話を交えて紹介し、次の「オンリーワン」を創出するヒントにさせていただきます。

プログラム

9:30～9:35 開会挨拶

(東京理科大学薬学部)中村 洋

第1部 前処理編:オンリーワン

9:35～9:55 HPLC用高純度有機溶媒

(和光純薬工業(株))瀧内 邦雄

9:55～10:15 機能水。その昨日、今日、明日

(オルガノ(株))黒木 祥文

10:15～10:35 超高純度水のオンリーワン精製技術

(日本ミリポア(株))石井 直恵

第2部 装置開発編:オンリーワン

10:35～10:55 超音波洗浄機能搭載オートサンプラー

(資生堂(株))○江幡美穂、金子恒顕、三田真史、城田 修

10:55～11:15 サプレッサーを用いたイオンクロマトグラフの発展経緯

(日本ダイオネクス(株))渡辺 一夫

第3部 分離編:オンリーワン

11:15～11:35 ODS+イオン交換充填剤

(東京化成工業(株))井上 剛志

11:35～11:55 第三選択の逆相HPLCカラム～Discovery HS F5, Ascentis Silica
～

(シグマ アルドリッチ ジャパン(株))石倉 正之

11:55～12:15 長鎖アルキル基C30カラム

((株)クロマニックテクノロジーズ)長江 徳和

12:15～12:35 高極性化合物用逆相カラムのターミネーター“Atlantis T3”登場！

(日本ウォーターズ(株))池ヶ谷 智博

12:35～13:40 展示コアタイム

13:40～14:00 有機オルガノシリケートグラフト型高耐熱性C18カラム“ChromaNik
POST-X2”

((株)クロマニックテクノロジーズ)○井上 嘉則、上茶 谷若、長江 徳和

14:00～14:20 モノリス型シリカカラム クロモリス

(メルク(株))清 晴世

14:20～14:40 生体の<不思議>の解明に役立つか！？ チタニア充填剤/チタニ
アモノリスカラム

(ジーエルサイエンス(株))古野 正浩

第4部 検出編:オンリーワン

14:40～15:00 ポストカラム法のオンリーワン技術

((株)島津製作所)三上 博久

15:00～15:20 ここにしかない円二色性検出器

(日本分光(株))坊之下 雅夫

15:20～15:40 凄いLC/MSシリーズ

(横河アナリティカルシステムズ(株))大河原 正光

15:40～15:50 休憩

第5部 応用編:オンリーワン

15:50～16:10 最先端を食品分析に

((株)日立ハイテクノロジーズ)谷川 建一

16:10～16:30 極上アミノ酸分析

(味の素(株))宮野 博

16:30～16:50 糖尿病関連指標ヘモグロビンA1cの基準測定法

(病態解析研究所)岡橋 美貴子

第6部 記念座談会「オンリーワンを目指して」

16:55～17:55 座長:中村 洋(東京理科大学薬学部)

メーカー代表:大河原正光(横河アナリティカルシステムズ(株))、長江徳和(株)クロマ

ニックテクノロジーズ)、古野正浩(ジーエルサイエンス株)、三上博久(株)島津製作所)、

ユーザー代表:岡橋美貴子(病態解析研究所)、工藤 忍(グラクソ・スミスクライン株)、小池茂行(ライオン株)、宮野 博(味の素株)

第7部 技術・情報交流会

18:00~20:00

参加費

LC研究懇談会会員:3,000円, 協賛学会会員(日本分析化学会含む):5,000円, その他:6,000円, 学生:2,000円(参加費は当日申し受けます)

カタログ展示

1小間5,000円(カタログ)、10,000円(機器)

申込方法

参加希望者は、氏名、勤務先(電話番号)、LC会員・協賛学会会員・その他別を明記の上、FAXまたはE-mailにより下記あてお申込みください。

FAX用の参加申込書([ここをクリックして](#)現れるページをプリントアウトしてご使用下さい)

申込先

郵便番号141 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号

(社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会(担当:田中久光)

[電話:03-3490-3351、FAX:03-3490-3572、E-mail:hm_tanaka@jsac.or.jp]